

討論

市長提出議案、請願、陳情について

議案第42号、第52号、請願、陳情について、各議員から賛否の意見表明や、今後の市政運営に生かすべき点の指摘がなされました。

自治体間格差解消の姿勢を評価

給食食材検査にも同様の姿勢で

市民連合 (竹市 信司議員)

補正予算に計上された小児医療費助成の1学年拡大に関する今年度分の支出が年間必要額の4分の1に過ぎない、つまり来年度以降はこの4倍の予算を要することを考えると、財源確保の目処が立たないと言っていた当初予算時の見解は何だったのかとも思いますが、ともあれ「国の責任において取り組むべき」という原理主義を乗り越え、現実

小児医療費助成事業費など

補正予算案に賛意を示す

市政クラブ (沖本 浩一議員)

小児医療費助成事業費について。今回633万9千円の補正増とし、助成対象が現行の小学3年生から4年生に1学年拡充されます。総括質疑の答弁では「近隣市が対象年齢を拡大し、本市との格差が大きくなっている。格差による市民の不公平感を厳しい財政状況の中で少しでも解消したい、との思いから対象年齢の拡大を検討したが、本市の

プライバシー権侵害・一部外国人の行政サービス排除の恐れあり

日本共産党 (守谷 浩一議員)

議案第44号について。7月9日から外国人登録証が廃止され、かわりに氏名、居住地、在留資格などを記載した在留カードを使います。外国人の個人情報が一元的に管理され、警察など関係行政機関が利用することは、プライバシー権を侵害する恐れがあります。また、一部の外国人が行政サービスから排除される可能性があります。非正規滞在者が存在した場合、自治体によっては居住実態が確認できずば行政サービスを継続する所もありです。本市では外国人住民基本台帳に記載されないればサービスが受けられないとのことでした。また、家庭内暴力(DV)被害者も、法務大臣に在留資格を取り消され、行政サービスから排除されるおそれがあります。よって本議案に反対です。

今後も「ざまりん」の活躍に期待!

小児医療費助成制度の統一化を

政和会 (伊藤 正議員)

平成24年度一般会計補正予算(第2号)について、「ざまりん」2体目の製作費が計上されました。動きがより軽快になる改良型です。座間といえはヒマワリ、ヒマワリといえは座間といわれるようになった今、「ざまりん」の活躍は市の知名度やイメージをさらにアップしてくれるものと大いに期待するものであり、今回の「ざまりん」製作予算

小児医療費助成の拡充は

子育て支援全体事業の中で検討を

神奈川ネット (牧嶋 とよ子議員)

小児医療費助成について近隣自治体との格差解消のため、厳しい財政運営の中にあっても、対象学年の拡充を図ったことは評価します。しかし、来年度以降の財政見通しに大変な懸念を感じるとともに、本来であれば、国の責任において、自治体間格差の解消がなされるべきであり、少子化の解消と子育て支援全体でしっかりと考えていく必要があり

議員提出議案第3号について

議員定数を24名から23名に削減することについて、活発な議論がなされました。

議員定数削減は「民意」を削る

日本共産党 (中澤 邦雄議員)

市民の価値観が多様化し意識も多様化している今日、市民が選挙を通じて代表としての議員を選び、市民の意思を公正、民主的に反映させるために、一定規模の議員定数は必要です。法定数36の議員定数上限が昨年撤廃されたとはいえ、本市の人口や事業規模に相応した数字です。しかし、

議員定数1名削減案に賛意を示す

市政クラブ (沖本 浩一議員)

市政クラブとしては、昨今の議員定数削減推進論には異論を唱えるものですが、行財政改革が従来にも増して必要となつている今日、実効的な行財政改革を市民の理解と協力を得て進めていくためには、議会みずから率先して痛みをこらえ、定数削減を実行することの意義と姿勢は必要です。

議会改革による信頼回復への回答

議員不要論への回答

市民連合 (竹市 信司議員)

議員の定数は、議会の性格づけによって異なります。定数を減らせという市民の声は、議会は役に立っていないと言われているに等しいものですが、議員同士で議論を交わす場面もなく原案可決率100%で、唯一の議決機関でありながら市民参加の機会もない現状では、「こんな議

議会日誌

- 5・14 教育市民常任委員会行政視察
：兵庫神戸市、兵庫県議会(15)
- 15 企画総務常任委員会行政視察
：兵庫県川西市、大阪府箕面市(16)
- ・京都府長岡京市議会行政視察
来庁
- 2317 議会改革特別委員会
：全国市議会議長会第88回定期
総会：日比谷公会堂
- 24 議会運営委員会
- 28 議会改革特別委員会
：厚木基地周辺市議会基地対策
協議会総会
- 31 第2回定例会本会議
：代表者会議
- 6・7 第2回定例会本会議
：第2回定例会本会議
- 8 第2回定例会本会議
：議会運営委員会
- 11 第2回定例会本会議
：企画総務常任委員会
- 1411 企画総務常任委員会
：健康福祉常任委員会
- 15 教育市民常任委員会
：都市環境常任委員会
：教育市民常任委員会行政視察
：海老名市野外教育施設「富士ふれあいの森」
：都市環境常任委員会視察：サ
イエンスパーク(株)、オート
モーティブエナジーサプライ
(株)、田中水力(株)
- 18 基地対策特別委員会
：議会改革特別委員会
- 2520 議会運営委員会
：第2回定例会本会議
- 27 広域大和斎場組合議会第1回
臨時会
- 28 高座清掃施設組合議会第1回
臨時会
- 7・3 公明党行政視察：青森県八戸
市、秋田県大館市(5)
- 5 全国市議会議長会基地協議会
第77回理事会：全国都市会館
厚木基地周辺市議会基地対策
協議会行政視察：青森県三沢
市、三沢基地(10)
- 11 健康福祉常任委員会行政視察
：千葉県八千代市
- 12 議会改革特別委員会
：議会改革特別委員会
- 1912 議会改革特別委員会
：市政クラブ行政視察：宮城県
石巻市、牡鹿郡女川町(25)